

# 6月 北小だより

発行 校長 江頭 俊哉



早いもので、1学期も気がつく残り1ヶ月、梅雨の季節は、蒸し暑くて一気に気温が上がって熱中症が気になったり、反対に雨が続き肌寒かったり・・・体調管理が難しい季節でもあります。そのような中ですが、各ご家庭のご理解ご協力の下、全校の子どもたちは元気いっぱいに次なる学びを進めています。楽しみにしている夏休みを、気持ちよく迎えられよう、残りの1学期の取り組みがますます充実したものとなるよう、子どもたちに関わっていきたいと思います。

カラーでご覧になりたい方は  
右のQRコードから中道北小  
ホームページへ<http://www.nakamichikita-e.kofu-ymn.ed.jp/>



## 演劇教室

5月30日、中道北小体育館で、劇団たんぽぽの方々による演劇教室が行われました。今年度は新型コロナウイルスも5類となり全校一緒に鑑賞することができました。

演目は「おはなしレストラン」原作は「ブレーメンの音楽隊」「大きなかぶ」声の大きさ、迫力、体の使い方など表現活動において子どもたちには、とっても手本になる演技でした。

素敵な機会を応援して下さった保護者の皆様に感謝申し上げます。



## プール開き

ここ数年、新型コロナウイルス感染症の影響で水泳学習にも制限がかかっていましたが、今年度はほぼ通常の形での再開です。とはいえ、ここ数年しっ



かりした水泳学習が行うことができなかったこともあり慎重に進めていきます。命を守るためにも水に慣れ泳げることは大切です。しっかり学習させていきます。

## 一斉引き取り訓練

5月26日(金)に3校合同の引き取り訓練を実施しました。保護者による「引き取り」は、震度5弱以上の地震発生や児童だけでは下校が困難な台風、大雨などの災害時に学校から保護者の手に児童を安全に引き渡す場合をお願いしています。保護者に確実に引き渡すまでは、学校に留め置きが基本になります。自動車が使えない状況への対応も考えなければなりません。



最近では日本国内で大きな地震が頻発しています。勤務先の関係で時間がかかることも予想されます。日頃から災害時の約束をご家族で話すことも大切です。

## 救急法講習会

6月14日(水)に日本赤十字山梨支部から講師のをお迎えし、教職員対象の救急法講習会を行いました。手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動など再度学びました。職員による緊急時の心肺蘇生がいかに迅速に、正しく行われるべきか学ぶとともに、周囲の人たちで声を掛け合い、チームで協力し合う意義を確認することができました。



## たてわり始動

中道北小は、伝統的にたてわり活動(異年齢集団活動)が盛んです。高学年を中心に、運動会・児童会集会・北小タイムなどの活動を行います。5月25日に第1回の班ごとの顔合わせが行われました。この活動を通して、人間関係を広めたり深めたりする中で、どの子もよさを生かし、自己有用感を高めていける方法を考えていきます。



# いのち やさしく かしく やりぬく子

# 各学年みんながんばっています!



1年 水泳スタート



2年 町探検



3年 ICT授業

◇水泳の学習が始まりました。まだ小さいプールですが、約束を守って楽しい学習です。着替えも上手にできました。水とお友だちになって満喫します。

◇町探検に出かけました。目指すは、かしわ子ども園・白井公園・上曾根駐在所。小さな探検隊は使命を完遂させ、元気に学校へ戻ってきました。

◇一人一台端末を使いこなすため甲府市のICT専門員の鈴木・伊東両先生が教えに来てくれました。速くキーボードで打てるための練習。がんばります。



4年 学級活動



5年 算数の学習



6年 租税教室

◇4年生になり3階の教室へ登って落ち着いて学習に取り組んでいます。この日はSST(ソーシャルスキルトレーニング)の学習をしています。

◇ $1\text{ m}^3 = ?\text{ cm}^3$  体験活動を取り入れ学ぶ学習です。大人でも?? っとなってしまうますが、体験から学んだものは強いです。

◇甲府税務署・法人会のみなさんが6年生に租税教室に来てくれました。知っているようで知らない、税金について学びました。

## 新体力テスト実施!

### いのち やさしく かしく やりぬく子



5月24日(木)は8種目のうち、ソフトボール投げ・上体起こし・立ち幅跳び・反復横跳びにチャレンジしました。6年生は新体力テストに初挑戦する1年生と一緒に回り、補助もしてくれました。50m走・握力・長座体前屈・20mシャトルランは別の日に各学年で行いました。



児童の体力低下がさげられる中、新体力テストを行うことによって、児童の体力を把握し、また、児童本人が体力を客観的な数値で捉え、体力の把握及び個人での比較などをして、体力向上に関心をもって生かしていくことをねらいとしています。また、体力テストを兄弟学年で実施することで、順番や運動のきまりを守ったり、協力して



活動したりする態度を養うことも目指しています。「生きる力」を育成するためには、学力も大切ですが、体力も大切です。新体力テストの結果をもとに、体も鍛えてほしいと思います。

## お礼

5月に実施いたしました廃品回収につきましては、PTA役員・会員のみなさまには収集から積み込みまでお手伝いいただき、地域のみなさまにはたくさんの有価物を出していただきありがとうございました。今回の収益金143,062円は、児童の活動に有効活用させていただきます。本当にありがとうございました。